



この度はコロナウイルス陽性者の発生により、園児・保護者の皆様には多大なるご心配、ご迷惑をおかけしました。また、休園中のご対応やこども園再開について、たくさんのご協力を頂きましたこと、心より御礼申し上げます。

今後、更なる感染防止に努めながら、子ども達が健康に笑顔で過ごせるよう、保育をして参ります。引き続きのご理解ご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

お子様の体調不良だけでなく、ご家族の皆様にて体調不良があった際はこども園へご連絡頂き、登園を自粛して頂きますよう、ご協力お願い致します。
園長 伊藤 陽子

【9月の予定】

- 28日(火)誕生会(各クラスで行います)
- 29日(水)避難訓練

学びタイム・体操教室に関しましては、コロナウイルスの状況に応じ日程を変更致しますので、決まり次第クラス掲示にてお知らせさせていただきます。

【10月の予定】

- 2日(土)運動会
(※9日:運動会予備日)

※運動会の詳細につきましては、現在内容を検討中です。後日詳細をお伝えさせていただきます。

- 6日(水)内科健診
- 7日・21日(木)学びタイム(5歳児)
- 12日(火)サッカー教室(5歳児)
- 14日(木)芋掘り(4・5歳児)
(※20日:芋掘り予備日)
- 15日・29日(金)体操教室(3・4・5歳児)
- 19日(火)誕生会
- 26日(火)交通安全教室(4・5歳児)
- 27日(水)避難訓練
- 28日(木)科学教室フリー参観(5歳児)

お願い



★運動会の練習等で汗をかくことが多くなります。シャワーを浴びることもあるかと思っておりますので、引き続き着替えやタオル等の用意、水遊びチェックシートの記入をお願いします。



感染症予防について

こども園でも子ども達と一緒に、改めて感染症予防に努めて参りたいと思います。ご家庭でも、お子さんと一緒に感染症予防をお願い致します。

- ・毎日健康を観察し、発熱などの症状がある時は外出をしない。
- ・手洗い、咳エチケット、マスクの着用(※)、換気(※2歳児未満は窒息の危険がある為マスク着用はやめましょう/日本小児科医学会より)
- ・十分な睡眠、適度な運動、バランスの良い食事で抵抗力を高める。
- ・不要不急の外出等を控える。



ご家庭で出来る

「非認知能力」

を育てる遊び

◎自ら「あそび込む」

子どもがわくわくしながらたっぷり「遊ぶ」経験は、自然と自ら遊びを工夫したり深めようとする意欲を引き出し、「登る」「這う」「くぐる」等様々に身体を動かそうとする事で運動能力を高めたり、主体的に物事や友達に興味関心を持って関わる事で語彙の伸びへ繋がります。主体的に自分でやろうとして、「友達と協力したから出来た」「自分の力で出来た」と感じる達成感(成功体験)が得られる事が、より良い「学び」になるのだと言えます。

身近な自然に 親しむ



9月は暑さも落ち着き、散歩が楽しくなる季節です。「この子は何を見てるのかな」「どんな事を考えているのかな」と、子どもの様子を見て、子ども主体でゆっくりと歩いてみる事で、何か思わぬ発見があるかもしれません。また、大人が子どもの発見に耳を傾け、受け止める事で、子どもの自己肯定感の高まりへ繋がります。

「散歩を楽しもう！」

自分の影、お家の人の影、色々な大きさがあって、時間帯によって影の伸び方も違いますね。影は様々な気付きをもたらしてくれます。また、散歩コースに「お気に入りの場所」があると、いっそう楽しくなります。「可愛いお花だね」とお気に入りの場所で一休みしながら会話を楽しむのも良いですね。



「空を眺める」

「あの雲、ソフトクリームの形だね」親子で一緒に空を見て、お話しする事は子どもの創造力を培い、科学的な好奇心を刺激する事に繋がります。子どもが夜空に興味を持ったなら、部屋を真っ暗にして空を見たり、図鑑や絵本と一緒に開いて様々な空の不思議に触れる事で、より興味が深まります。

「街を見に行こう！」

街は子どもたちの教科書です。危険や社会のルール等、伝えたい事が沢山あります。「何故信号は色が変わるの?」という疑問、「電車に乗って、空を飛ばしたいな」という空想等に耳を傾けたり、共感したり、一緒に考えたりしながら、自然と社会のルールについて知る機会に繋がられると良いですね。



※参考文献「非認知能力を育てるあそびのレシピ」

8月の子ども達の姿

毎月2クラスずつ紹介していきます。

いす組

●夏ならではの遊びを楽しむ。

(8月のねらいより)

「冷たいね」「気持ち良いね」等、やり取りし、水の心地良さや水遊びの楽しさを感じられるようにしています。おもちゃや手を使って水に触れたり、シャワーをする等、全身で水遊びを楽しんでいます。



水に手を入れて水の心地良さを味わったり、空容器やじょうろを使って水に触れながら、遊びを楽しんでいます。

水や玩具だけではなく、氷も用意すると、不思議そうに見つめたり、触って冷たさを感じる姿も！



「(氷)あった」「冷たい」「楽しい」等、自分の気持ちを言葉にする姿も多く見られており、やり取りを楽しみながら遊んでいます。

どう組

●水遊びや泥遊び等、夏ならではの遊びを楽しむ。

(8月のねらいより)

泥や泡、色水等を使用して、全身で水の冷たさ、泥や泡の感触、混色の楽しさを感じながら遊んでいます。友だちと協力したり、教え合ったり、工夫したり…様々な姿が見られました。



友だちと協力して砂場に川を作りました。水を流すと「わあ、川だ！」と大喜びでした！

泡づくりにも挑戦！手や腕につけて泡の感触を味わったり、クリームに見立てて遊びました。



「この色を混ぜたらどうなるんだろう？」と、赤・青・黄の色水を混ぜ合わせ、色が変わる事を楽しんでいました！

